



HAPPY HALLOWEEN!

ともしび保育園

10月28日、ともしび保育園ではハロウィーンパーティーがありました🎃
コンコンと部屋をノック、「トリックオアトリート！」と元気な声が響きます(^)



「お菓子をくれないといたずらするぞ(*´艸`)!」勇み足で秘密の部屋へ…



コンコン…恐る恐る近づく子ども達!



ガラスとドアが開きます!
中に居たのは～??(´o´)



トリックオアトリート!!



小さいクラスは園長おばけがお出迎え



大きいクラスはこんなおばけがお出迎え☆



おばけからお菓子をもらいました(^)見せあいっこ!



HAPPY HALLOWEEN

職員インタビューコーナー

福祉の仕事に就いたきっかけ

保育士になりたかった時もあったのですが、進路変更して数年間別の仕事をしていました。その時にご近所の方がヘルパー2級を取得し、「取って見たらどう?」と言ってもらったことで「手に職を付けよう」と思い、取得しました。その後、別法人の特養でしばらく勤務し、当時の飛鳥グループホーム管理者と知り合いだった縁でともしび福祉会に入職しました。グループホーム、生活支援ハウスを経て、昨年1月から訪問に所属し、現在に至ります。

この仕事の醍醐味

お話ができる方から「ありがとう」の言葉を聞けたときは嬉しく思います。お話が難しい方であっても、「おはようございます」とお声掛けすると表情がほころんで気持ちが通じていることがわかりますので、対人のお仕事のやりがいを感じる瞬間ですね。

向き合う現実

やはりお亡くなりになった時は辛いです。「もっとできることはなかったのか」「これで良かったのか」といつも自問してしまいます。ご家族から「おばあちゃん、あなたのことが好きだと言っていたよ」「ここに来てよかった」といった言葉を聞くと、自分のやってきたことが自信になることもあって、ありがたいと思っています。

意識している事

ご利用者さんを1番に考えて動くことです。職員の「負担の少なさ」「やりやすさ」もある程度必要ですが、やはりご利用者さんにとって何が良いのか、ご家族からご意見いただいた時にもそこを意識して仕事はしています。

現状共有の難しさ

ヘルパーが感じるご利用者さんの衰えや違和感と、ケアマネの受け止め方や考えにギャップが生まれてしまう時もあります。現場のヘルパーの声が現状に近いと思うので、ケアマネに強く訴えてご利用者さんに不利益が及ばないようにエネルギーは使っています。ケアマネの指示でヘルパーは動くので、時にはぶつかりながらも、譲れない部分は主張して、ベストな方法でケアマネと一緒にご利用者さんを支援していければ嬉しいです。



飛鳥ともしび苑 訪問 寺島美香リーダー

休日の過ごし方、ストレス対処

子どもと公園に遊びに行ったり、習い事に付き添ったり、子どもとじっくり過ごしています。最近はカメラを購入したので公園で遊ぶ子どもの姿を撮影する楽しみも増えました(^) ストレス対処としては、体が資本の仕事なので、メンテナンスを兼ねて整骨院で体をほぐすことです。

未来の自分

きっとヘルパーをしているのだらうと思います(^) 困られている方、ご家族にとって「この人に聞いたら安心」「あの人に相談しよう」と思っていただけのような人材になりたいです。